

第18期 連合千葉 本年もよろしくお願ひ致します

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|------------------------|---------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 副会長 永富 博之 (電力総連) | 会長 板倉 淳吾 (自治労) | 理事 伊藤 孝二 (県私鉄) | 理事 佐藤 秀樹 (電力総連) | 理事 杉本 明人 (電力総連) | 理事 関根 喜一 (情報労連) | 理事 出口 直哉 (電機連合) | 理事 新山 利明 (U Aゼンセン) | 理事 宮内 盛士 (基幹労連) | 理事 和田 利明 (フード連合) | 理事 中島 正敏 (電機連合) | 理事 小原 郁哉 (基幹労連) | 理事 田嶋 邦夫 (自治労) | 理事 等々力 康広 (基幹労連) | 理事 岡里 忠 (全自交) | 理事 岡里 麻美 (JAM東京千葉) | 理事 岡里 雅洋 (全国ガス) | 理事 佐藤 貴夫 (交通労連) | 理事 菅 博一 (J P労組) | 理事 高取 貴幸 (労務労連千葉) | 理事 津崎 暁洋 (基幹労連) | 理事 戸畑 賢次 (自動車総連) | 理事 野田 泰造 (電機連合) | 理事 林 陽平 (政労連) | 理事 古川 大地 (U Aゼンセン) | 理事 松崎 津美 (電力総連) | 理事 宮岸 和也 (県私鉄) | 理事 吉岡 浩徳 (J E C連合) | 理事 吉田 賢一 (全電線) | 理事 渡邊 久展 (全電線) | 理事 一ノ瀬 美彩 (電機連合) | 理事 榎並 恵 (千教組) | 理事 岡崎 裕美 (航空連合) | 理事 萩原 裕美 (自治労) | 理事 須藤 やや (情報労連) | 理事 沼田 蘭美 (運輸労連) | 理事 長谷川 麻奈美 (J P労組) | 理事 安田 沙織 (U Aゼンセン) | 理事 石井 信理 (フード連合) | 理事 鈴木 満雄 (全建総連) | 理事 鈴木 満雄 (東京一般) |
|------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|------------------------|---------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|

連合千葉 永富会長 年頭あいさつ

連合千葉に集う組合員、ご家族のみなさま、また、日頃より連合千葉の運動にご理解とご協力をいただいております関係団体のみなさま、そして、全ての働くみなさま、本年もよろしくお願ひいたします。

元日に能登半島を中心とした非常に大きな地震が発生しました。多くの尊い命が犠牲となっているばかりか、揺れや津波による家屋の損壊や道路、水道、電気など甚大な被害状況が明らかになっています。また翌日には羽田空港で支援物資を運ぶ海上保安庁の航空機と旅客機が滑走路上で衝突するという痛ましい事故が起こりました。犠牲になられた方々、被災された方々に謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。一刻も早い被災地の復旧・復興と、事故の原因究明、二度とこのような痛ましい事故が起きないことが望まれます。連合では令和6年能登半島地震に際し、対策本部を設置しカンパや政府・政党などへ要請行動などを行うこととしています。被災されたみなさまに思いを馳せ、共助の精神で取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願ひいたします。



連合千葉 永富会長

昨年の春季生活闘争では、全体的には30年ぶりとなる高水準の賃上げとなりましたが、相次ぐ物価高によって、その恩恵を感じられない状況が続いています。また企業規模間・雇用形態間の格差が広がってしまったという見方もあります。真の日本経済の好循環には、物価上昇を上回る賃上げ、賃上げを原動力とした社会構造の転換が必要不可欠です。今次春闘は、持続的な賃上げが可能となる経済社会のステージ転換を図る上で、サプライチェーンにおける労務費を含めた価格転嫁、賃金も物価も安定的に上昇していくことが容認できる仕組みづくりが鍵となります。連合千葉では地域協議会の協力のもと、各地で世論喚起に向けた運動を展開いたします。単に自分たちの処遇改善に留まらず、オール千葉で共感が得られる取り組みとしたいと思っておりますので、格段のご理解とご協力をお願ひいたします。

国政では、物価高対策や賃上げに資する政策論議がされていますが、国民目線で実効性が伴うものになるのかは引き続き注視が必要です。連合千葉では、推薦首長・各級議員のみなさまと引き続きの連携のもと、働く者・生活者がどのような境遇に置かれているのか、更には中小・小規模事業者のみなさまの状況なども共有し、政策的なアプローチを行っていく所存です。今、非常に残念なのは、政治とカネの問題で政治自体に信頼を失ってしまっていることです。厳しい国民生活に寄り添うといくら言っても、このような事が横行していることからすれば、全く説得力が無いと思います。今年は、衆議院選挙が執行されることになると思います。また県内では多くの地方自治体選挙が執行されます。政治に対する「諦め」ではなく「投票によって意思表示をしていく」ことが重要であるということをお願ひいたします。

多くの犠牲を生んだウクライナ、パレスチナ情勢は未だ停戦・収束が見通せず、憂慮する事態が続いています。平和を願う取り組み、防災・減災・共助の取り組み、多様化する働き方や社会に呼応する対応など、求められるニーズは日々変化していると言っても過言ではありません。連合が追及する安心して働き続け暮らしていける社会の実現にはあらゆる方面で取り組むべき課題が山積していますが、連帯・共感を念頭に、いかなる困難もオール千葉で、その一翼を担う働く者の代表的な立場として、連合千葉があることを常に意識し取り組んでまいります。

連合千葉に集うすべての働く者と生活者が新たなステージに向け飛躍の年になることをご祈念申し上げます、2024年の年頭の挨拶といたします。ともに頑張りましょう！

連合千葉地域協議会役員紹介

| | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|--|
| 中央地協 議長 五木田 晴幸 【自治労】 事務局長 古郡 和暢 【J P労組】 事務局次長 秋元 正行 | 総武地協 議長 麻生 雅之 【情報労連】 事務局長 鈴木 隆 【JAM東京千葉】 事務局次長 清水 良一 | 東葛地協 議長 椎名 毅 【電力総連】 事務局長 松本 孝則 【自治労】 事務局次長 小松 正 | 成田・佐倉地協 議長 鈴木 亨 【J P労組】 事務局長 伊藤 賢 【県私鉄】 事務局次長 谷 健一 | 東総・香取地協 議長 川添 志浩 【電機連合】 事務局長 根本 吉規 【フード連合】 事務局次長 柳堀 忠 | 外房地協 議長 織本 幸市 【J P労組】 事務局長 外 慎一 【電機連合】 事務局次長 平賀 康二 | 南総地協 議長 坂上 智也 【電力総連】 事務局長 牟田 智彦 【基幹労連】 事務局次長 白坂 英義 |
|---|--|---|--|---|--|--|

教育フォーラム ちば2024開催!

子どもたちの健やかな成長のために
～魅力ある学校にするために～



講演 演題 「子どもたちにとっても、教職員にとっても、魅力的で成長できる学校になるには」
講師 ライフ&ワーク代表理事 / 教育研究者 妹尾 昌俊氏

- 日時 2024年2月17日(土) 13:30～16:45 (受付13:00～)
- 場所 千葉県教育会館 大ホール (千葉市中央区中央4-13-10)
- 内容 1. 開会行事 2. 基調提案 (趣旨説明・問題提起) 3. シンポジウム 4. 講演 5. 閉会行事

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、能登の各地で甚大な被害が生じています。地震災害によって亡くなられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心からのお見舞いを申し上げます。

◆ 連合HPに「令和6年能登半島地震」に関する特設サイトを開設しました。今後、救援カンパの情報や災害関連ワークルールQ&Aなどを掲載していきます。

「令和6年能登半島地震」特設ページ
<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/noto2024/>

連合千葉「2024年新春の集い」を開催

2024年1月11日(木)15時から、オークラ千葉ホテルにおいて「連合千葉2024年新春の集い」を開催しました。

4年ぶりの通常スタイルでの開催として、来賓をはじめ連合千葉執行部と地域協議会代表者など300人の皆さまにご参加いただきました。

永富会長の主催者挨拶に続き、熊谷千葉県知事、神谷千葉市長、岩野千葉労働局長、三枝千葉県経営者協会会長、天野連合千葉議員団会議長、奥野立憲民主党千葉県連代表、岡野国民民主党千葉県連副代表から来賓祝辞がありました。

その後、永富会長を中心に、来賓の皆様による鏡開きがおこなわれ、連合千葉新山副会長の発声により乾杯が行われました。

また、本新春の集いには、連合千葉推薦の谷田川元衆議院議員、田嶋要衆議院議員、野田佳彦衆議院議員、本庄知史衆議院議員、長浜博行参議院議員、小西洋之参議院議員をはじめ、各級の推薦議員や、各界各方面から多数の来賓の方々に参加いただきました。

その後、各地域協議会の紹介を行い、最後に、連合千葉伊藤副会長からの締め挨拶で閉会しました。



新山副会長乾杯



伊藤副会長挨拶



熊谷千葉県知事 神谷千葉市長 岩野千葉労働局長 三枝千葉県経営者協会会長 天野連合千葉議員団会議長 奥野立憲民主党千葉県連代表 岡野国民民主党千葉県連副代表

2024 連合芳野会長 新年の挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃より連合運動へのご理解とご支援をいただき心より御礼申し上げます。

多くの方々の支えにより4年あまり続いたコロナ禍を経て、5類感染症に移行して初めての新年を迎えました。その一方で、物価高による生活苦を感じる方が大勢おられます。持続的な賃上げが可能となるよう経済社会のステージ転換を図るため、サプライチェーンにおける労務費を含む価格転嫁の実現を強く訴えて参ります。

また、世界を見ると「平和なくして労働運動なし」との信念が今もなお脅かされる脆さもあることを痛感しています。同じ空の下、戦火に不安を抱えながら命をつないでいる仲間の安全を祈り、改めてその想いを強くしたいと思えます。

ジェンダー平等や社会的な対話の促進は、あらゆる連合運動の基盤となる取り組みです。これまでの取り組みを踏まえながら、連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会～まもる・つなぐ・創り出す～」に加え、「はたらくのそばで、ともに歩む」のキャッチコピーとともに、皆さまのご期待に沿えるよう、スピード感を持ち、ジブンゴトとして課題に取り組みます。

本年も皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。



日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子

青年委員会 第34回定期委員会・研修会

2023年11月25日(土)13時30分より27人の参加で第34回定期委員会・研修会をWEB併用で開催した。総会では、主催者を代表して菊井委員長(JP労組)からの挨拶後、2023年度活動報告、連合千葉に結集する若年組合員が互いに意思疎通をはかることで、さらに連帯を強め、連合千葉の組織強化を意識した取り組みを企画・実践することを柱とした2024年度活動方針、2024年度新役員体制が確認された。

研修会では、株式会社ソーラーレ代表の東浩司様を講師に迎え、「男女とも働きやすい職場づくりのために」と題した講演を受けた。自分らしくいきいきと働くために必要な考え方や笑顔の作り方など、グループワークを通じ、共有することで新しい発見やあるべき姿を楽しく学び、大変有意義な研修会となった。

研修会

テーマ:「男女とも働きやすい職場づくりのために」

講師:株式会社ソーラーレ 東浩司氏



代表挨拶 菊井委員長

【2024-2025年度 青年委員会役員体制】

| 役職 | 氏名 | 産別 |
|-------|---------|---------|
| 委員長 | 小林 俊介 | 基幹労連 |
| 副委員長 | 北村 拓也 | 電力総連 |
| 事務局長 | 長谷 健司 | 情報労連 |
| 事務局次長 | 庄司 健人 | JR総連 |
| 幹事 | 杉谷 晋平 | 全労金千葉 |
| 幹事 | 大野 風雅 | 自治労 |
| 幹事 | 小林 智紀 | 全国ガス労連 |
| 幹事 | 島田 涼 | JP労組 |
| 幹事 | 北澤 嘉紹 | JAM東京千葉 |
| 幹事 | 三田地 瑛太郎 | 電機連合 |
| 幹事 | 吉野 敢哉 | 県私鉄 |
| 幹事 | 藤野 翔太郎 | 航空連合 |
| 幹事 | 五十嵐 修平 | 自動車総連 |



女性委員会 第34回定期委員会・研修会

2023年11月25日(土)14時00分より24人の参加で第34回定期委員会・研修会を開催した。

冒頭、連合千葉女性委員会を代表し足立副委員長(UAゼンセン)より、女性の社会参画を進める必要性に関する挨拶を受けた。

総会議案では2024年度運動方針ならびに2024-25年度役員体制が審議され、賛成多数で可決された。総会終了後に引き続き、研修会を開催し、日本美腸協会の清水氏と奈良氏を講師に「腸から若返る美腸セミナー」と題して講演と美腸マッサージを学び、終了した。

研修会

テーマ:「～健康も美容もすべては腸から～」

腸から若返る美腸セミナー

講師:日本美腸協会 清水富士子氏、奈良史華氏

【2024-2025年度 女性委員会 役員体制】

| 役職 | 氏名 | 産別 |
|------|---------|--------|
| 委員長 | 松崎 菜津美 | 電力総連 |
| 副委員長 | 足立 涼子 | UAゼンセン |
| 事務局長 | 長谷川 麻奈美 | JP労組 |
| 幹事 | 榎並谷 恵 | 千教組 |
| 幹事 | 菊地 ひかり | 情報労連 |
| 幹事 | 酒井 なぎさ | 全労金 |
| 幹事 | 清水 つかさ | 航空連合 |
| 幹事 | 竹原 里実 | 自治労 |
| 幹事 | 安田 明美 | 基幹労連 |
| 幹事 | 山本 智子 | 電機連合 |
| 連合千葉 | 小原 等 | 基幹労連 |

